

令和6年度入学式 校長式辞

春の息吹を感じるこの節目に入学式を行うにあたり、公私ともご多用の中、PTCA会長様をはじめご来賓の方々のご臨席を賜りました。高いところからですが、厚くお礼申し上げます。

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。先ほど堂々と入場する姿や目の輝きを見て、皆さんが中学校生活への期待に胸を膨らさせていることが伝わってきました。3年間の成長がとても楽しみになりました。

ところで、入学者説明会で出した宿題はやりましたか。浄水中のホームページを見ると、目標を考えること、この二つでした。特に目標は、皆さんのこれからの生活にとって大事なものになります。まだ決まっていない人は必ず考えておいてください。

さて、新入生の皆さん、中学校が小学校と大きく違う点は何でしょうか。それは、卒業後に進む道を自分で選ぶ、という点です。では、自分の進む道を自分で選ぶためには、どんな人になればよいでしょうか。自分自身で考えたり決めたりでき、そのために必要な知識や技能を十分に身につけ、目標に向かって頑張る気持ちがある、そんな人だと思います。浄水中学校での3年間はそのため大切な時間になります。

そこで、これからの生活でいつも頭に入れておいてほしい言葉についてお話しします。

一つ目は「笑顔」です。笑顔は自分も周りの人も幸せな気持ちにさせてくれる素敵なもので、頑張る気持ちのもとにもなります。学習や行事等、何事にも前向きに楽しんで取り組み、自分を笑顔にしましょう。また、あなたを支えてくれる仲間や家族、地域の人たちを幸せにできるように、あいさつや言葉遣いなど、思いやりの心で接することができる人になりましょう。

二つ目は「じりつ」です。じりつの中でも、自分の力で行動すること、自分の行動を自分自身でコントロールすること、この二つを特に大切にしてください。周りに流され、頼ってばかりではなく、自分の思いをしっかりとをもって生活するようにしましょう。

三つ目は「連携」です。「協力」と言い換えてもいいでしょう。皆さんは多くの人の支えがあって今ここにいます。これからもそうです。また一人ではできないことや思いっかないことも様々な人と力を合わせることで実現できます。仲間や家族、地域等とさまざまな機会に連携する中で多くの経験を積みましょう。

浄水中は開校以来、校訓「至誠」を大切にしながら、皆さんの先輩方が、先生や保護者、地域の方々と心を一つにして、伝統を作ってきました。

新入生の皆さんも、皆さんを支えてくれる二、三年生とともに、浄水中の良き伝統を受け継ぎ、新しい歴史を作っていくてください。そして、多くのことを学んで、充実した楽しい3年間にしましょう。

最後になりましたが、保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。職員を代表いたしまして、保護者の皆様にごあいさつ申し上げます。私達職員一同、保護者の皆様とともに、子どもたちを支え、子どもたちの成長のために力を尽くしてまいりたいと思います。

今後とも、保護者の皆様のご理解とご支援をお願いいたしまして、式辞といたします。

令和6年4月5日 豊田市立浄水中学校長 梶 久尚